

## 平成 23 年度第 4 回（7 月）理事会 議事録

日 時： 平成 23 年 7 月 12 日（木）午後 6 時 30 分～8 時 15 分

会 場： 社団法人大阪府臨床検査技師会事務所

出席者： 今井、運天、竹浦、吉本、高田、大垣、清水、荒木、田畑、井戸田、出野、宮野、  
酒井、栗本、山西、杉山、増田、栗本監事、事務（岩崎）

欠席者： 山田、山中監事

議 長： 今井

### 【 討議内容 】

#### ・ 行動報告（6 月分）

別紙参照

#### ・ 経過報告

##### 1. 日臨技

- ・ 9 月 11 日に新法人移行に伴う組織変更の周知をはかるため地区ブロック長会議が開催される予定である。
- ・ 11 月 12 日に臨時総会が開催され、 会員及び会費等に関する規定の制定 総会運営規定の制定 役員の報酬及び費用に関する規定 新法人移行後の最初の役員について審議される予定である。
- ・ 新法人移行申請時の公益目的支出計画の実施事業を制度保証事業とし、毎年 6 千万円を 20 年間で消費する。
- ・ 4 月 30 日現在会費未納入会員は 8 月 1 日を以って退会処理する。（定款には退会届を提出することにより退会することが出来ると明記されている）そのことが明確化されたなら、大臨技として会員に広報する。
- ・ 都道府県技師会に委託していた総会委任状回収を廃止し、会員個人宛に通知し回収する。大臨技会員には事前に委任者名の記入について広報することとした。

##### 2. 近臨技

- ・ 6 月 25 日に第 1 回近臨技理事会が開催され以下の議題について承認された。 第 50 回近畿医学検査学会決算報告・表彰者 平成 23 年度事業計画案（学術部会分野長説明会と解散式・発足式：11 月 26 日） 東日本大地震支援のあり方 第 2 回理事会日程変更 日臨技平成 23 年度第 1 回定期総会。その他議題として以下の議題について承認された。 滋賀学会臨床化学のアンケートの取り扱いについて。 第 61 回日本医学検査学会特別フォーラム講師依頼（囑望団体としての地区支援と社会的貢献）。 日臨技精度保証セミナー（京都・9 月 10 日）。 チーム医療実践セミナー。 および のセミナーはホームページに掲載済み。
- ・ 6 月 25 日 理事会終了後に第 1 回新近臨技あり方委員会（会長・事務局長・学術部長合同会議）が開催され以下の議題について審議した。 学会ありかた（府県単体会員の取り扱い等）について 広域学術活動について その他（各府県単体会員の取り扱い等）。7 月 23 日（土）に第 2 回新近臨技会議を開催する。議題として 定款及び既定の策定 各府県の日臨技、府県会員

の学術部門での参加の取り扱い 支部学会での3団体の学会同時開催の取り扱いについて審議し、後日理事会で報告する。

### 3. 事務局

総務部 6月15日に部会を開催した。

- ・ 大臨技会報（通巻第197号）の作成について検討した。
- ・ 賛助会員への対応について検討した。
- ・ 大臨技会員証について検討した。
- ・ 大臨技行事のボランティア活動参加証明書について検討した。
- ・ 大臨技行事の参加費について検討した。
- ・ 大臨技ニュース6月号を発行した。
- ・ 大臨技ホームページを更新した。

会計部 6月15日に部会を開催した。

- ・ 5月度収支決算書を作成した。
- ・ 平成23年度日臨技助成金の領収の手続きを行った。
- ・ 6月分事務員給料の振込を行った。

渉外部 6月21日に部会を開催した。

- ・ 平成23年度合同フォーラム第1回委員会について報告があった。  
平成24年1月21日（土）に開催する。
- ・ 第36回献血推進活動について説明を行った。  
8月27日（土）10：00～16：30 難波グリーンガーデンにて行う。
- ・ 子宮がん検診啓発活動について説明を行った。  
7月23日（土）10：00～13：00 まいど難波献血ルームおよび周辺路上にて行う。
- ・ 第2回乳がん検診フォーラムについて説明を行った。（日臨技公益委託事業）  
11月19日（土）大阪府医師協同組合8階にて開催する。
- ・ 学術部他職種公開講座、府民公開講座の広報について説明を行った。

### 4. 事業局

情報組織部 6月16日に部会を開催した。

- ・ 新入会員研修会について役割分担等最終の打合せをした。  
7月2日に開催され、22名の参加があった。
- ・ 多職種合同ICT研修会について進捗状況の確認をした（12月に開催予定）。  
6月1日に多職種合同ICT研修会実行委員会会議を開催した。  
ICT部門長を含め研修会の大筋について検討した。

地区事業部 6月16日に部会を開催した。

- ・ マタニティーカーニバル2011について  
平成23年6月25日、26日に大阪南港ATCホールで開催。  
最終打合せを行った。  
6月25・26日の2日間で21,286名の参加があった。
- ・ 会員交流会について  
平成23年9月23日（金）大放技と合同で行う。

大放技主催のため「大放技・大臨技会員交流会」とする。

集合場所・時間：近鉄大阪線 恩智駅 10：00 集合

開催場所：信貴山のどか村 参加費 2,500 円

学術部 6月14日に部会を開催した。

- ・ 学術部講演会について検討した。

日時：9月17日（土）14：00～17：00 テーマは“話題の循環器疾患を学ぶ”とした。

場所：関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂（予定）

## ・他、報告

### 1. 公益法人移行の進捗状況（運天副会長）

- ・ 近日中に大阪府の立ち入り調査が入る予定である。（自己申告書を提出している）
- ・ 7月15日に大阪府総務部法務課公益法人グループ宛に申請書類準備相談予約をする。

### 2. ホームページへのアップについて（吉本常務理事）

ホームページへの掲載依頼については、2004年8月から大臨技ホームページに掲載されている「大臨技ホームページ掲載要項」に従い申請書を提出し、総務部長決済となっていることを改めて伝えた。

### 3. その他

- ・ 平成22年度事業報告書等を大阪府に提出をした。
- ・ 第17回日本心臓リハビリテーション学会からプログラム・抄録集と招待参加証が届いたことを報告した。
- ・ 11月26日に近臨技の解散式を行うこととした。
- ・ 難波献血ルームは、傷害事件の影響により当分閉鎖されるが、7月23日には再開予定である。

## ・議 題

### 1. ボランティア活動参加証明書について（吉本常務理事）

- ・ 大臨技としてのボランティアの定義について討議した。
- ・ 今後、大臨技よりボランティア活動を依頼する事業については、理事会で提案と報告を行い、承認を得ることとする。
- ・ 現行は、「ボランティア活動参加証明書」発行の対象者は学生とする。
- ・ 学校から希望があった場合は、大臨技事務所から学校に「ボランティア活動参加証明書 発行申請書」を纏めて送付し、公文書と同等扱いとし、運天副会長依頼により、事務所から「ボランティア活動参加証明書」を発行することとした。

### 2. 堺市救急医療事業団からの理事要請について（今井会長）

堺市救急医療事業団から当会に対して理事選出の要請があった。

- ・ 公益社団法人移行後の大臨技定款（案）では、理事・監事については、他団体等の理事の兼務は不可であるため、大臨技顧問ならびに前大臨技会長である森嶋氏を推薦することとした。任期は、平成24年4月～平成26年6月までとする。

### 3. その他

- ・ 平成23年10月22日・23日に開催される「大臨技一般検査部門統計セミナー」の共催が、承認された。

- ・ 平成 23 年 9 月 10 日に開催される「第 5 回生物試料分析科学会近畿支部例会」の後援が、承認された。
- ・ 大阪府医師会より地域医療モニターを、8 月任期満了に引き続き運天副会長に願する事とした。
- ・ 高田学術部長より近畿 2 府 5 県共通の参加証および領収書発行について提案があり、理事会で承認した。今後、近畿 2 府 5 県で統一した参加証および領収書のフォーマットを提案することとした。